

2023年11月19日

埼玉県支部東部地域 CPD 講演会「エフエムこしがや設立と防災活動」の報告

埼玉県支部東部地域小委員会

全国において河川の氾濫等の災害は頻繁に起こり、現在、防災は市民の大きな関心となっています。越谷市でも本年6月に水害が起こり、市民に大きな被害をもたらしました。

(株)エフエムこしがや社長越野氏は「災害時に役立つ放送局を越谷に」の思いから越谷にコミュニティFM局を創設する活動を始められました。今回、防災活動に積極的に取り組まれている越野氏に「エフエムこしがや設立と防災活動」について講演をしていただきました。

講演会の運営は7名の東部地域小委員会運営委員がスタジオ進行と入退室管理等を行いました。

1.開催概要

開催日：2023年11月4日（土）

場 所：Zoomによるオンライン講演会

参加者：35名（技術士会会員30名、一般5名、申込者は38名）

スケジュール

12：30～

Zoom 開場

13：00～13：05

開会のあいさつ 日本技術士会埼玉県支部長 石田 正雄

13：05～14：55

「エフエムこしがや設立と防災活動」

講師：株式会社エフエムこしがや社長 越野 操（コシノ ミサオ）氏

14：55～15：00

閉会のあいさつ 日本技術士会埼玉県支部

東部地域小委員会委員長 平松 達生

2.講演内容の概要

越野氏は元々越谷市でのボランティア活動や神戸の震災後の支援を行っていましたが、大病を患った後、「自分がこれからすることはローカルFM局を立ち上げて防災活動することだ」と思われて、様々な逆風をはねのけて(株)エフエムこしがやを設立し、防災活動を行っています。放送局の設立から防災活動に至るまで多くの人々と出会い、支援を受けることができました。現在は、越谷市で念願だった緊急告知ラジオもスタートしています。越野氏はコミュニティ放送の主な役割である「地域密着性」「市民参加」「防災・災害情報」に今後も全力で取り組んで行こうと考えておられます。

3.まとめ

講演会後のアンケートでも内容に満足したという回答が多く、講演内容は参加者に好評でした。ローカル放送を通して防災を進めようとする(株)エフエムこしがや殿は地域活性化を目的とする埼玉県支部と共通するテーマも多く、今後も連携していきたいと考えています。

(記録：地域活性化委員会 東部地域小委員会 平松達生)